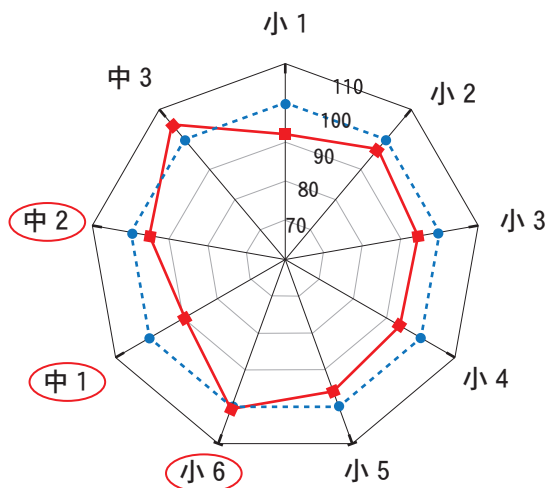


令和4年度 標準学力検査・総合質問紙調査結果

本町で毎年実施されている「標準学力検査（CRT検査）」および「総合質問紙調査（i-check）」の結果についてお知らせします。なお、本調査は町内小学校1年～中学校3年までの全児童生徒を対象に実施したものです。

1 標準学力検査(CRT検査)結果

--- 目標値 ■ 全教科平均



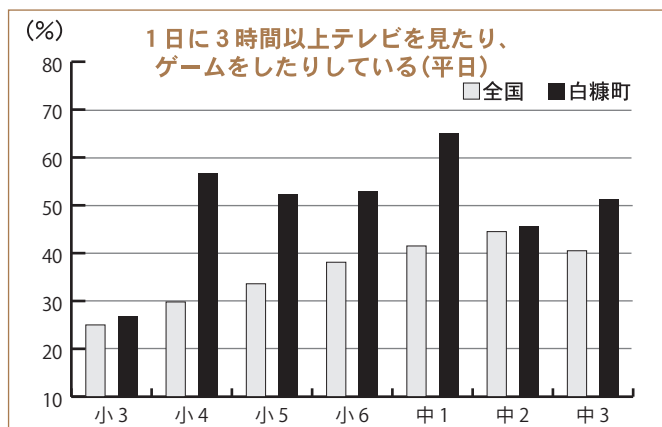
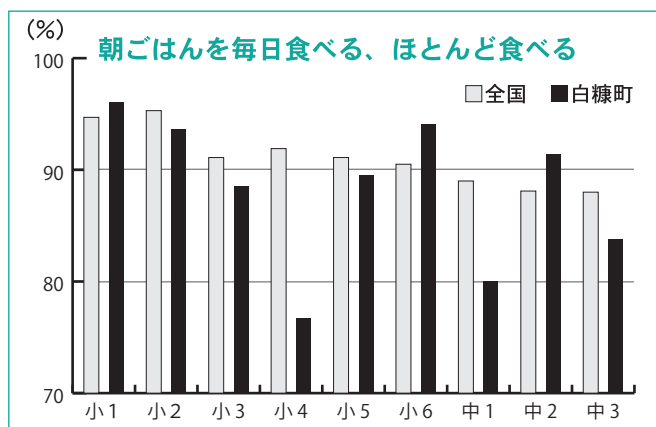
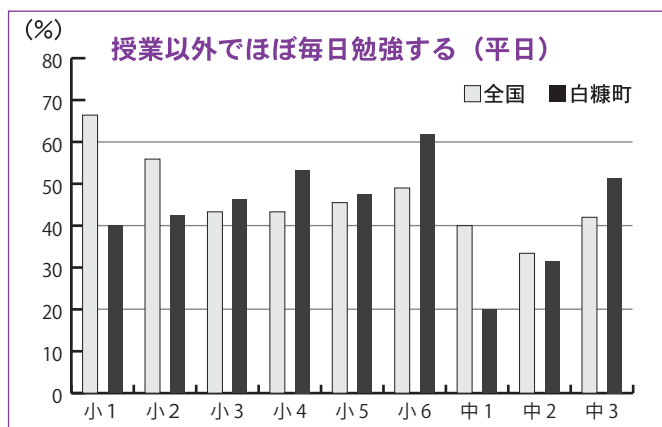
小学校6年および中学校3年で全教科の平均が目標値に達しました。その他の学年は目標値を下回りました。また、小学校6年～中学校2年は、昨年度より伸びが見られた学年です。

全体の傾向として、知識を活用して解く発展問題や記述問題の根拠に基づいて説明する問題の正答率が低いという結果になりました。

授業の後半やテストを受けた際には、振り返りを行い、得意なことと苦手なことを明確にすること、それらをもとに学習方法を見直すことなどに取り組みましょう。

小学1～2年は国語と算数の2教科、小学3～4年は社会と理科を加えた4教科、小学5年～中学3年まではこれらに英語を加えた5教科を実施しています。

2 総合質問紙調査(i-check)結果



学校の授業以外でほぼ毎日勉強する子どもたちが全国と比べても少しずつ増えてきています。

一方、生活習慣は見直す必要があります。特に、小学3年生以上の全ての学年で、平日、3時間以上、テレビを見たり、ネットを使用したりする割合が全国と比べて多くなっています。また、朝食を毎日食べるという子どもが全国と比べて少ない学年があることも気になります。生活リズムについて、家庭内で話し合いながら、見直しましょう。

3 今後に向けて

- 授業では、積極的に自分の考えや意見を理由とともに表現しましょう。
- 家で宿題や課題に取り組むとき、得意・不得意を考えて学習方法を工夫しましょう。
- 1日の生活表を作成し、毎日決まった時間に運動や家庭学習に取り組みましょう。
- テレビや情報端末機器等を使用する時間を見直し、家庭でルールを決めて守りましょう。
- 早寝・早起き・朝ごはんに取り組み、生活リズムを整えましょう。

問合先／教育委員会管理課指導室 ☎ 2-2171 (内線266)